

# かみね 議会だより

188号

## ●平成30年 第4回定例会(12月)

P2~3 こんなことが決まりました

P8~13 そこが聞きたい(一般質問)

P14~17 中学校子ども議会



肥前さが幕末維新博覧会上峰町の日(10/28)で奉納された”子ども米多浮立”

平成30年12月第4回定例会で

30年度 一般会計  
補正予算 (第3号) 可決こんな  
ことが

決まりました

10議案 可決

平成30年第4回定例会は11月30日から12月6日までの7日間の会期で開催され、上程された10議案が原案通り可決されました。

主なものを  
紹介します

平成30年度 一般会計補正予算(第3号)から

39億1,013万4千円

◎公共施設設備に関する経費です。

上小北校舎空調設備更新工事設計業務委託料

200万円

空調設備の更新に係る設計をお願いするものです。

建物診断業務委託料

120万円

小・中学校舎の屋根等の維持管理に関する診断を行うものです。

体育施設建物損耗調査委託料

100万円

武道館・体育センターの現状調査をするものです。

西峰団地RC-I補修工事費

300万円

西峰団地RC-I屋上雨もり補修工事費用です。

◎ふるさと納税に関するそれぞれの経費です。

ふるさと納税謝礼

11億500万円

クレジット決済手数料

2,550万円

ふるさと納税業務委託料

1億2,372万8千円

ふるさと納税ポータルサイト利用料

9,700万円

積立金

25億205万6千円

# 平成30年度 **補**正予算

39億1,013万4千円増額して、総額159億5,393万4千円となる。

## 一般会計

## 本会期までの累計

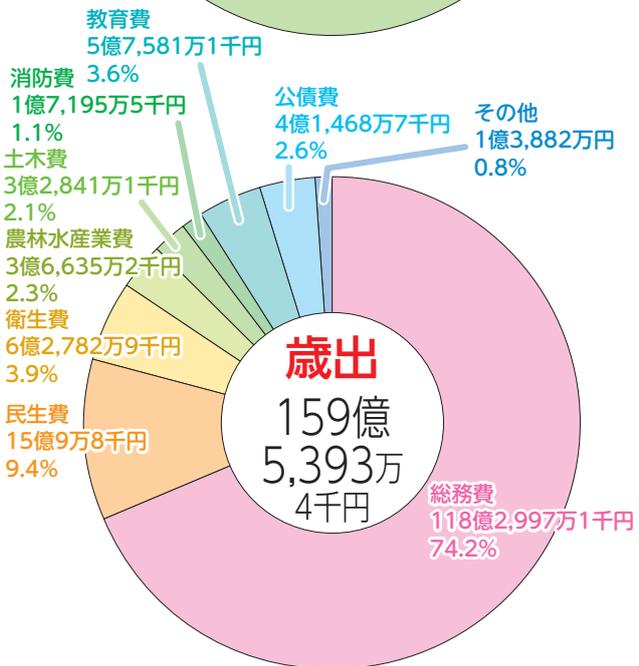
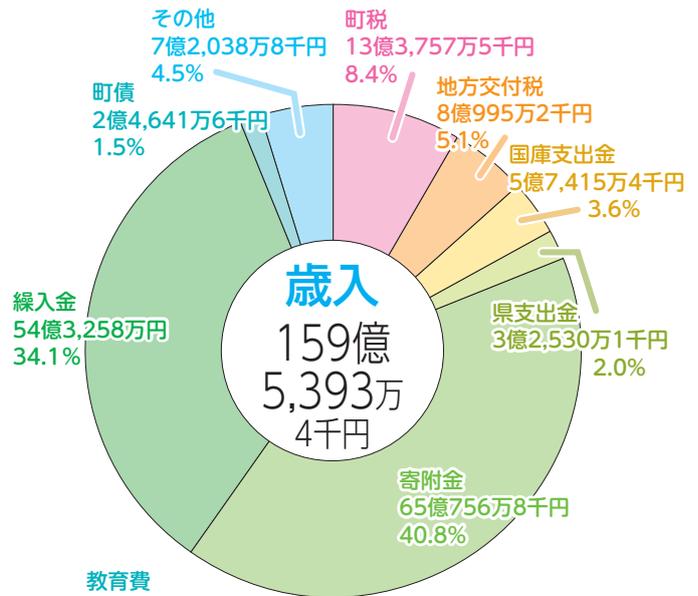
予  
算

### 歳入補正予算の主なもの(増額のみ)

◎国庫支出金	
・ 障害者福祉費負担金	1,455万円
◎県支出金	
・ 障害者福祉費負担金	727万5千円
◎ふるさと納税寄附金	25億205万5千円
◎ふるさと寄附金基金繰入金	13億5,938万4千円
◎財政調整基金繰入金	1,026万3千円
◎前年度介護保険負担金精算金	679万7千円

### 歳出補正予算の主なもの(増額のみ)

◎ふるさと納税謝礼	11億500万円
◎ふるさと納税クレジット決済手数料	2,550万円
◎ふるさと納税業務委託料	1億2,372万8千円
◎ふるさと納税ポータルサイト利用料	9,700万円
◎基金積立金	
・ ふるさと寄附金基金	25億205万6千円
◎介護・訓練等給付費	2,910万円



※町債とは借入金、公債費とは借入金の返済金です。  
※国・県支出金は補助金です。

## 特別会計

### 国民健康保険特別会計

増減額無しで、10億7,704万1千円

### 後期高齢者医療特別会計

155万1千円を減額し、1億615万8千円となる

### 農業集落排水特別会計

590万円を増額し、5億9,462万3千円となる

# 平成30年12月定例会

## 下水道整備事業の審議から

今議会においての下水道整備事業の審議状況の要点を  
抜粋してお伝えします。

**大川議員** 井手口に

ある切通下水処理場に関係することで、9月定例会とのからみもあり、井手口区内の造成地にまず合併浄化槽を設置し、何年か稼働させた後に機能強化事業を更

**町長** そのような話はおかしいと思

管の整備を機能強化事業と装って入

れるつもりはない。機能強化事業が今、予定されているか確認が必要だが、特定の企業に有利に働くような誤解を受けよう形での事業実施はできない。現在機能強化の予定があるかどうか、またどういう形で

**副町長** 国の方針に基づきながら、維持管理についてはあらゆる角度で検討していく。

**大川議員** 9月定例

会での井手口区造成地への下水道整備の件で町長答弁の中で、「うそ」についている、ちがったことを言っているという話が聞かえてきているがどうか。

**町長** 私は天地神

明に誓って「うそ」は言っていない。「うそ」を話す理由もない。このケースをもって役所のあり方を考えていきたいと先日言った通りである。昨日の議会でも議事録から削除されたが、怪文書とは信ぴょう性がなく、

発行者が不明であ

り、内容的にも一方的な主張を述べている文章のことだと思ふ。あの議場でのやりとりは、本人自身も要求したことを認められているし、それははっきりその通りだと思ふ。

一部の企業や、一部の人達だけが3000万円もの公金を正当な権利行使に装い、搾取せんとする行為を本当に地域の方が望んでいるとは思えない。付き合いがあれば昔の誼みとして話を合わせ方もいるだろうが、やっぱり不正

を支持されている  
といまだに受けと  
めている考え方に  
私は強い違和感を  
感じる。とりあえ  
ず議会だよりが「う  
そ」だと言っておけ  
ば良いとする態度  
は、町民に対する背  
任にあたると思え  
る。大変遺憾に思  
う。

**大川議員** 今回の答弁  
を聞いて安心した。  
世の中色々あるが  
争いは好まない。私  
を含めて議員たる  
者はその言動につ  
いては責任が伴い、  
その責任を自覚し  
やっつけていかなく  
はいけないことは  
当然のこと。今回い

ろんな問題がある  
ようだが町長はど  
のように対応され  
るのか。

**町長** これは正に  
議会が考えられる  
べきではないかと  
思う。議会は政治  
倫理条例を制定さ  
れているので。一  
言いたいことは、  
先日のやりとりで  
業務妨害や、脅迫と  
受けとめたことは  
問題であるが、私は  
この議会において  
正すべきは公職の  
議員の職責にある  
ものが不当要求を  
行った点がポイン  
トであると考ええる。  
この点で私と吉富  
議員の発言には食

い違いが見られる。  
不当要求行為をお  
願いした人が誰か  
という点である。  
吉富議員は事業者  
ともとれる言い方  
で利害関係者と思  
われる人から頼ま  
れたと30年9月議  
会議事録ではつき  
りと確認できるが、  
法律家に聞くとむ  
しろその点が問題  
だといわれる。吉  
富議員は先日「選  
挙が終わったら、  
広報委員会を問題  
にする」と控え室  
で言われていたそ  
うだが、それは問  
題のすり替えであ  
り、その方が誰な  
のかはつきりさせ  
るべきだと思うし、

多くの町民の方が  
ら面会をいただき、  
お電話をいただい  
ている。

**吉田議員** 11月30日  
上坊所区の氏神様  
の行事としてお灯  
夜が開催された。そ  
の時、議会日より  
臨時号の件で、苦  
言をもらった。そ  
の内容が質問者の  
名前がない、末尾  
に広報委員の氏名  
がないなどと言わ  
れた。私は9月議  
会後の議会日より  
の紙面の都合で書  
き残した分があっ  
たから、これは議  
会政治倫理条例違  
反の疑いもあるか  
ら、町民に伝える

べきではないかと、  
委員会で協議し、  
賛成した、と伝え  
た。そこで私の意  
見だが、こういう  
状況を打開する意  
味で上峰町議会政  
治倫理条例の規定  
による調査特別委  
員会を設置して調  
査を行い、上峰町  
議会として整然と  
した町議会の運営  
をしていることの  
アピールの手段と  
しても明らかにす  
べきであると思っ  
て、議長の判断を仰  
ぎたい。

**議長** この場合は議  
案審議の場合なので。

**吉富議員** 議案審議  
の中でこういった  
審議がなされるこ  
とに疑問を感じる。  
最終的にだれがど  
う質問したかわか  
らない議会だより  
の中で政治倫理条  
例で議長中心にや  
るべきだとなっ  
ているが、今、特別委  
員会はある。議会活  
性化特別委員会が  
ある、この案件は、  
そこで議論しても  
らいたいと思っ  
ている。

# 平成29年度 一般会計・特別会計 決算を認定

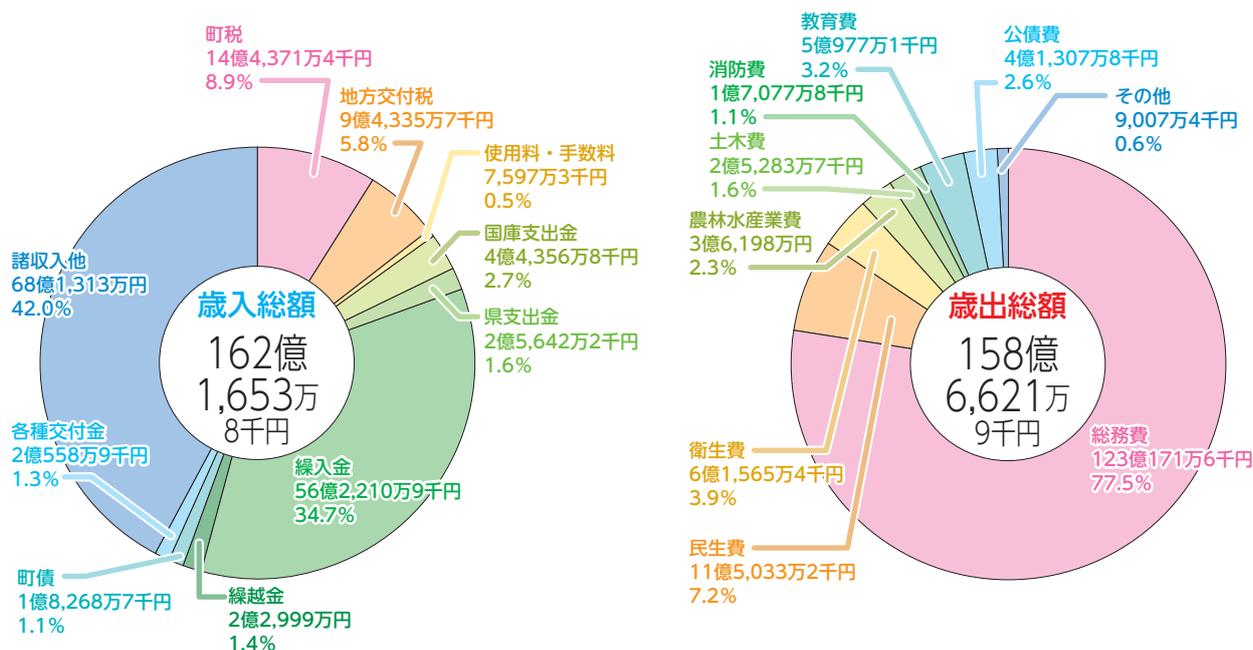
決算特別委員会委員長 原田 希

平成30年9月12日の本会議において、本委員会に付託された平成29年度上峰町一般会計歳入歳出決算及び各種特別会計歳入歳出決算について、去る9月19日、20日、25日の3日間にわたり厳正なる審査を行い、監査委員の意見及び執行部の内容説明を聞き、慎重な審査の結果、適正であることを認め全員賛成をもって認定すべきものと決定しました。

(千円未満を四捨五入しているため、総額と一致しない場合があります)

決  
算

**一般会計** 歳入総額162億1,653万8千円：歳出総額158億6,621万9千円：差引額3億5,031万9千円



## 特別会計

特別会計名称	歳入総額	歳出総額	差引額
国民健康保険	11億7,104万5千円	10億3,059万4千円	1億4,045万1千円
後期高齢者医療	1億195万8千円	9,835万7千円	360万1千円
土地取得	170万3千円	0千円	170万3千円
農業集落排水	5億4,023万6千円	5億3,132万5千円	891万1千円

## 主な財政指標

	指標の説明	H29年度	H28年度
財政力指数	町の財政力を表す指数。1に近い団体ほど自主財源の割合が高く、財政に余裕があるとされる。	0.60%	0.61%
経常収支比率	町の財政の弾力性を表す指標。数値が低い団体ほど自由に使える財源が多いとされる。	89.2%	98.1%
実質公債費比率	町の借金返済額が標準財政規模に占める割合を表す指標。18%を超えると起債発行の際に許可が必要となり、25%を超えると起債発行に制限がかかる。	13.6%	14.4%
将来負担比率	現時点で、町が将来負担すべき債務が標準財政規模の何倍あるかを表す指標。	-	-

平成30年 第4回定例会 議案賛否表

○は賛成 ×は反対 欠は欠席

議案番号	件名	採決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			向井正	吉田豊	田中静雄	碓勝征	漆原悦子	井上正宣	吉富隆	大川隆城	原田希	寺崎太彦
36	平成29年度上峰町一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-
37	平成29年度上峰町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-
38	平成29年度上峰町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-
39	平成29年度上峰町土地取得特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-
40	平成29年度上峰町農業集落排水特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-
45	上峰町営住宅管理条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-
46	平成30年度上峰町一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-
47	平成30年度上峰町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-
48	平成30年度上峰町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-
49	平成30年度上峰町農業集落排水特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-
—	平成29年度決算特別委員会審査報告について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-

※議長は賛否の意思表示をすることはできません。採決の結果、可否同数のときは議長が裁決権を行使します。（過半数議決の場合）

行政視察 受け入れ



田布施町

田布施町議会  
「英語学習」  
について行政視察

平成30年10月31日（水）山口県田布施町議会総務文教委員会の皆さんが、我が町の「英語学習」について視察に来られました。研修会（意見交換）では活発な論議が交わされ、「大変参考になった」との感想をいただきました。



錦町

錦町議会  
「給食費無償化」  
について行政視察

平成30年11月8日（木）熊本県錦町議会厚生文教経済常任委員会の皆さんが、我が町の「給食費無償化」について視察に来られました。研修会（意見交換）では活発な論議が交わされ、「大変勉強になった」との感想をいただきました。

# 一般質問

## そこが聞きたい

### 一般質問

議会だよりに掲載している議員の一般質問の文責は各議員にあります。

### イオン跡地の計画進捗は

無償譲渡折衝中

**問** イオンの閉店に伴い、中心市街地再開発事業計画の進捗は。この地の周辺国道・国道を通行する車数は一日3万台を越す交通がある。

**答** 創生室長 イオン九州と折衝中。参加意欲ある民間事業者の参考意見等も聴き取りを行っている。

**答** 町長 無償譲渡の申請中。商工会・若い人・Kamii女椿の会等の皆さまのご意見等を聞き取り纏め、今月内に計画を策定していきたい。

正に注目されている中心市街地だ。この計画は、町民へのサービスとなり、我が町の再発展につながることになる。計画内容は。

### 変則5差路計画は

概略設計発注

**問** 町道4本交差する変則5差路改良計画の進捗は。長年の懸案道路だ、300余名の改良賛同者署名をいただいている。

危険道路解消するため、上司と協議を成し、交差点らしき交差点を策定すべきだ。前回の3案では解消できない。計画内容は。

**答** 建設課長 以前の3案は使えない状況にあるので、抜本見直しを行う方向で、概略設計を年度末に向けて発注した。

### 古墳公園の整備

上水道設置

**問** 要望していた古墳公園の整備（街灯・ベンチ・階段・水洗トイレ）は、中心市街地再開発計画と合わせて取組むとのことだが、開発計画に時間がかかると思われる。周辺整備を先行することで、再開発への期待待望されている皆様へ伝わることになる。この地から周遊し中心市街地へ回る。まずは「街灯・水洗トイレ」設置を要望する。

思われるので、調査を行い計画していく。

**答** 文化課長 都紀女加王墓と古墳公園を守る奉仕団で、月1回の美化活動に感謝申し上げます。

公園広場に上水道を設置する。他の要望等は、御陵隣接との関係で協議必要と



施設整備が望まれる古墳公園

ほかに  
○老松神社南側地の池管理はどこか

私・碓勝征は今議会限りで、退くことに決めました。  
これまでいただきました皆様からのご支援に心より感謝申し上げます。  
この間色々な問題で、議論に参加することができました。  
自らの人生の糧となり、町へ貢献することができました。今後は、後進に道を開け、一町民として町政を是非論にて、見つめていきたいと思えます。ありがとうございました。



碓 勝征 議員

# 校舎のクーラー整備を確実に

## 平成31年更新計画

**問** 国の臨時交付金800億円をクーラーに充て、来夏までに希望する全ての小中学校での整備を目指すとなっている。是非整備してほしいが新設も更新も対象になるのか。

**答** 教委事務局長

平成31年に更新すべく補正予算で設計委託料を200万円計上しており、新設も更新も対象になる。

**問** 上小北校舎は当然だが上中校舎も不具合があると聞く。

**答** 教委事務局長

中学校の分について

では機械そのものは良好であり、温度調整のやり方を工夫したり室外機のフィルター交換等で対処できる。

**問** 3〜4年前からクーラーの不具合について改善要望があっていたが対応されなかった。熱中症は命にかかわることでもあり、チルドレンファーストで「急がば時は急がばでせん」と肝に命じて取組んでほしい。

**答** 教育長 学校現場との課題の共有をしながら急ぐべきは急ぐという姿勢で取

組む。また温度設定をすぐ考えるが、体

感温度にも考慮して対応したい。

## 学校でいじめはあっていいか

### 小学校1件、中学校で3件認知

**問** いじめはあってはいけないことであり悲しいことである。最近あちこちで発生し、自殺者もでてい

る。県内でも起きてうか。また対策はどのようにされてるか。

**答** 教委事務局長

11月末現在で上小で1件、上中で3件認知している。3カ月観察し、学校、保護者と連携し対応している。

3年の低学年生にトラウマとして残るようなことはないかと思いがどうか。

**答** 教育長 教師が子ども達を傷つける言葉をかけることは絶対にあってはいけない。資質や指導力を問われることだ。

学級担任の枠を越えて相互の気づきをすすめるように校長を中心にやっている。また継続した研修が大事なので、県の研修だけでなく私達も出向いて資質の向上に努める。

**問** いじめは子ども間の出来事が多いが教師の発言が言葉の暴力として特に1)

「ゆづれいアパート」の改修を

## 長寿命化計画に沿って実施

### 下坊所区町営住宅(坊所団地)の外観が汚れているため「ゆづれいアパート」の改修を

**問** 下坊所区町営住宅(坊所団地)の外

観が汚れているため「ゆづれいアパート」の改修を

ト」と呼ばれており、そこに住む子ども達がいじめの対象になっているとも聞く。そういうことがないように外装の改修を早急にできないか。

**答** 建設課長 町営住宅の長寿命化計画を来年策定予定なので、それに沿って整備の順番等も含めて協議を重ね、実施したい。

**問** 町の嘱託職・臨時職として勤務されている方々の年休は勤務6カ月以降、忌引きは無し

の状況だが県内には年休が勤務最初からあり忌引きもあるなどバラつきがある。町として改善はできないか。

**答** 総務課長 地方公務員法、地方自治

## 町の嘱託職、臨時職の年休、忌引きの改善を

### 地方公務員法等の、改正に伴い見直す

法の一部改正が平成29年5月17日付、法第29号として公布されており嘱託職・臨時職任用制度を明確にすることで雇用形態が全国的に統一されるものであり法令を順守しながら対応していきたい。



坊所団地



大川 隆城 議員



田中 静雄 議員

## 老松、米多線の道路冠水対策は

現地を調査し、排水計画を立てる

**問** 梅雨時期になると、道路が冠水し、車両が通る度に玄関から雨水が進入するために「土のう」を積みなければならぬ状態だ。周辺住民からの要望も出ていると思うが冠水対策は考えているのか。

**答** 建設課長 近年、集中的に雨が降ることが多く、今までに整備された排水施設の能力を大幅に越える大雨が要因となり、冠水の原因と考えられる。

排水不良が考えられるので排水施設を整備したいと思い、現地の状況調査をやり、排水計画を立てたいと考えている。

**答** 建設課長 上司と相談しながら当初予算に上げていく考えだけど予算補正と対応していきたい。道路の嵩あげの件

は宅地の高さなどがあり、まずは側溝がないことが原因と思

われるので排水溝を考えている。

## 三上開拓線横の排水溝の安全対策は

ガードパイプを設置する方向

**問** 排水溝に落ちた話はあるとの話も聞く、歩道もない、のり面もない、極めて危険な所だ。

6月議会の答弁で安全対策については吉野ヶ里町と調整しながら実施について検討していくのとこのことだ。

**答** 建設課長 先日、吉野ヶ里町、建設課より本格的に事業化を考えていこうということでお話があり、整備方針について協議を進めている。整備方針は、水路は現状のままで、水路側の道路端部にガードパイプを設置する方向で進めている。



三上開拓線、排水溝

## イオン閉店後の買い物難民対策は

日常生活を支える施設を求めたい

**問** イオン周辺の団地の方々は買物が近くて便利だからというので、この土地を買い、この家を買った。イオンがあるから人が集まり、今の住宅街が形成されたと思う。

住民の高齢化と、一人暮らしが多くなっていく。イオン撤退後の買物難民を助けるための商店の誘致は考えているか。

**答** 創生室長 町として求める機能や施設を集約し※PFI方式により、パートナー企業を公募していく。テナントの募集や出店企業の契約はパートナー企業が組成する※SPCと

呼ばれる特定目的会社がおこなう。イオン上峰店が町民の利便性を支えてきた経緯をかんがみると町が求める機能や施設としては日常生活を支える商業機能を備えた施設を求めたいと考えている。

※PFIとは 公共施設等の建設、維持管理などを民間のノウハウによって、コストの削減や質の高い公共サービスの提供を行う手法。

※SPC(特定目的会社)とは 企業が資金を調達する目的で設立する法人。

# レイクタウンの災害復旧は完了か

まだ完全では無い

**問** 提出された資料によると、11月15日完了しているようだが、相違ないか。

**答** 建設課長 はい。

**問** 私も気がかりで現場を見て来た。トン袋で土砂の流出を防ぐだけの仮工事の



レイクタウン災害復旧工事

ように見えるが、あれで完了か。

**答** 建設課長 災害現場の西側に、空洞

ブロック積の所があるが、危険があるので、ブロックの高さを、低くする工事をする。それが終わった段階で永久的な構造物にやり直す。

**問** 確認の意味で、再度聞くが、ブロック工事が完了した後、強硬なコンクリート造りに再工事を実施することだと、確認して良いか。

**答** 建設課長 そのとおり。

**問** 7月6日の西日本豪雨によって、もう一箇所災害が発生している。切通区長から連絡があつてい

ると思うが、千々岩タバコ屋の裏山も崩壊しかけているが、あそこは災害では無いのか。



災害現場 (切通区)

**答** 建設課長 あの現場は、所有者が、

当地に移転する時に本人が裏山を削ったために起きたもので、自然災害では無く人災であるので、個人の責任だ。

**問** 人災であれ、自然災害であれ、災害復旧は町長の責任で災害復

旧をやるべきでは無いか。人命にかかわる災害が発生した時にそんな理由が通ると思うか。通らんだろう。

**答** 建設課長 災害発生の起因が何かで判断されるものと認識している。

**問** 考えが甘すぎる。町の南部を東西に走る北縁断層帯が、南海トラフ地震に連

動して動けば、最大震度7の地震が発生する恐れがあると想定されている。7の地震が発生し、当該土地の上の方から土砂崩れが発生したらどうなるか。慎重に判断すべきだ。東日本大震災でも15m以上の津波が発生することも指摘されていたのに、行政や東京電力が無視したから大きな災害となった。

**答** 町長 災害対策基本法、施行令、施行規則では、災害程

度によって、災害復旧費の負担割合が決まる。

**問** 負担割合がどうこういうのは、金が

無いからできないというのか。わかった。私も法・施行令について熟読してまた質問する。

## 水害時の非難道路の確保は

18年測量設計、19年施工予定

**問** 18年測量設計、19年施工ということだが、19年梅雨までにできるか。

**答** 建設課長 来年の梅雨迄には、業者

の施工能力の関係もあるので約束できない。努力目標としてお願いする。

## 通っている道路を通学路にすべきだ

安全面、距離等を考慮して決定する。

**問** 小中学生の保護者から、指定外の道路を通学している。この話があった。実際通っているのを指定すべきだ。



未指定の通学路

**答** 教育長 安全面と距離を考慮して決定している。

ほかに  
○老人福祉政策の充実を

### 一般質問

吉田 豊 議員



原田 希 議員

## 中心市街地再開発計画の進捗は

粛々と進める

**問** 公民連携基本計画の内容と進捗は。

**答** 創生室長 サウンディング型市場調査など終えたが、意見集約結果の反映など、もうしばらく時間が必要。

**問** 中心市街地の空洞化をさけるための基本的な計画なので、とりかかりが遅ければ、空洞化の期間も長くなる。早く計画をつくる必要があると思うが。

**答** 創生室長 スタートダッシュのタイ

ていると思うので、できるだけ早い時期に、年内にはこの地の姿などを示せるよ

うに、イオンにも働きかけを強めていきたい。

## イオン閉店後の構想は

民間資金活用による開発

**問** イオン閉店後、具体的にどのような構想をもっているのか。

**答** 創生室長 これまで、Kamii女権の会による生活者・消費者目線や、サウンディング型市場調査における、民間企業によるこの町に必要な機能を集約してきた。たとえば、ブックカフェ・学習室・加工所・直売所・地産地消レストラン・カルチャースクール等の多様な意見が出ている。事業手法としては、イオン上峰店閉店後に無償取得を前提とした、PF

事業による民間資金の活用による開発を行うことで、具体的な手法を煮詰めていく。

**問** これまで出た意見や要望が多かった機能は、ほぼ取り入れた形の多様な機能を備えた構想と理解して良いか。

**答** 創生室長 PFIの公募をする際に、一定の要求水準として、こういう機能を入れてほしいと要望はするが、民間事業者が開発を行っていくので、業態を絞るためのある程度の選定は必要になってくる。

## イメージ図



※この図はイメージであり、今後変更の可能性がります。

ほかに  
○放課後児童クラブの来年度へ向けた準備の進捗は

# 高齢者支援は

## 郵便局の見守り訪問サービス開始

**問** 要援護者台帳の活用および独居者の見守りは。

**答** 福祉課長 高齢者・障害者・乳幼児等の防災施策において、特に支援を要する方の名簿作成が義務付けられ、避難行動支援者名簿を作成している。名簿登録者の承諾を得て、基本情報・要援護者の状態・災害時支援員情報などを各地区の民生児童委員にお知らせし、緊急時・訪問や見守りに活用

してもらっている。また、地域包括支援センターの関わりを始め、サービス面ではおたっしや便により買物支援・配食サービスによる安否確認・緊急通報装置の設置がある。新たに、ふるさと納税の返礼品として、上峰郵便局と提携し、見守り訪問サービスを開始している。

**問** 近隣の方などを中心とした地区での協力が必要では。

**答** 福祉課長 母子手帳アプリは妊娠、子育て中の保護者がスマートフォンやパソコン、タブレット端末などにアプリをインストールし、必要な情報を得ること



漆原 悦子 議員

# 母子手帳アプリ「母子モ」の導入は

## 導入に向け協議中

**問** コミュニケーションツールとして、母子手帳アプリ「母子モ」の導入はできないか。

**答** 福祉課長 母子手帳アプリは妊娠、子育て中の保護者がスマートフォンやパソコン、タブレット

**問** 児童委員会や包括支援センターが、各地区で開催している絆サロンなどの中でも、見守りや有事の際の対応は協議されているが、地域の連携をはかり担当課とも協議を行いながら継続性を持たせることも含め進めていく。

ができる。自動で通知する情報は、妊娠周数や子どもの生年月日に基づき、各時期に合わせた子育てについての手続き、制度、乳幼児健診の時期、予防接種の案内などとなっている。また、自治体から手動で通知するものは、健診や予防接種情報、各種イベントのお知らせや子育てに役立つ情報など、妊産婦や子育て中の保護者に提供したい情報を配信することができる。以上のようなことから、この母子手帳アプリの導入は、情報提供コンテンツの一つとして十分その役割を果たすものと考

えられるので、導入に向け協議を行っているところである。  
**要望** 学校からの連絡もすべて携帯で一斉配信されているし、病院などの予約も携帯でと、若い世代の方

ががたは携帯・タブレット端末・パソコンを上手に使用しておられ、コミュニケーションツールとして是非、一日も早く導入をお願いしたい。



[母子手帳アプリイメージ]

ほかに ○道路整備について ○ふるさと納税について

### 一般質問



# 上峰中学校 子ども議会



平成30年11月6日、上峰町議会本会議場において、中学3年生による「子ども議会」が開催されました。総合学習の一環として、事前にみんなで調査し、討論した事を生徒代表として執行部に対し、提案質問しました。大人が気づかない中学生目線での鋭い質問内容でした。中学生の皆さんには、貴重な体験となり、子ども議会を終えてそれぞれの感想を書きいただきました。



議長 鶴田 溪介

僕は、今回の子ども議会で普段の授業では学べないようなことを多く学ぶことができました。

一つは上峰町の事です。子ども議会をさせて頂く上で友達と一緒に上峰町のことを調べました。すると、10年以上上峰に住んでいるのに、知らないことがたくさんできて正直びっくりしました。自分の育った町のことをもっと知ることができ、いい機会になりました。

もう一つ、役場の方の町をよりよくしたいという姿勢も学びました。皆さんとても真剣に僕達の話聞いて下さり、

議長 鶴田溪介 議長 江島春陽

丁寧の説明して下さいました。町長さんからも上峰を暮らしやすい町にしたいという思いが伝わってきて、僕も真似したいと思いました。今回子ども議会では、ここでは書ききれないくらいたくさんのご意見を学ぶことができ、とてもいい経験になりました。このような機会を与えて頂き、本当にありがとうございました。

議長 江島 春陽

私は、子ども議会に議長として参加しました。

後半から議長を務めたので、前半は議員の質問や町の執行部の方の答弁を見ていました。それを見ながら私は町の執行部の方の答弁を聞きながら驚きました。急な質問に対して的確に答えられていたからです。私たちが納得できるように答えられていたところがすごいなと思いました。

後半から議長の役目

## 子ども議会

も初めは緊張していたけど、少しずつ緊張もほぐれてきて、最後まで大きなミスをしなかったたのでよかったなと思います。

子ども議会を経験させてもらって、たくさんのご意見を学ばせてもらいました。この学んだことを生かして、これから町に貢献していきたいらいいなと思います。

### 上峰町の通学路の安全について



議員 中尾大地 補助員 松本夏海

僕は子ども議会を終えて2つのことを学びました。1つ目は発表することの難しさです。

今回の子ども議会は全

員で資料を集め、それをまとめたものを自分が子ども議員という立場で発表させていたかったです。皆でいっからどんな事を提案するかなど考え、インタビューに行ったり街灯の数を調べたりしたものやどうまとめるかなどとても難しい事ばかりでした。2つ目は意見をのべることの大切さです。今まで道路の状態が悪くても大丈夫かなとか思っていたけどいざ考えてみると危ないなと思う所もあってでもふだんなら思っていることを伝えることはできないけど、今回生徒代表として皆で調べたことをのべることでできて意見をのべることが大切さがわかりました。今回は子ども議会を開いていただきありがとうございます。自分でも貴重な体験になったので良かったです。

補助員 松本 夏海

先日行われた子ども

どして考えていきたいと思えます。

### 医療・介護について



議員 本石真太郎 補助員 稲葉友芙

ぼくは子ども議会でも議員として参加してみても、みんなのおかげで発表が成功してとてもほっとしました。発表した時はきん張していても速く話してしまえばいいなと思いました。

準備の時には、グループ全員でアンケートの内容を考えたり、インタビューの質問こどもも考えてくれました。アンケートができてきた時もみんなの手助け

てまとめてくれて助かりました。パワーポイントを作る時は稲葉さんや先生といっしょに作って行って完成させることができましたのでよかったです。

役場で実際に働いている人の現状などを子ども議会を通して知ることができたのでよかったです。自分の町に意見を言うことができてうれしかったです。

### 補助員 稲葉 友芙

私たちのグループは「医療・介護問題」について考え、その中で、夜間診療を行ってくださっている病院が少なく、病院が中央に集まっていること、介護現場の設備が不十分であることを問題点として挙げました。

子ども議会当日は、町の執行部の方々が熱心に話を聞いて下さり、グループ活動での調査を頑張ったよかったです。心から思いました。今回の総合的な学習で私には学んだことが

あります。それは話し合うことの大切さです。今まではあまり町のことで思うことがあっても伝えずにはいましたが、今回の議会で思ったことを伝えると真剣な答えが返ってきて、大事な町のことを考え話し合うことの大切さを感じました。

だから私は「10年後も20年後も住みたいと思える町」にするために、積極的に話し合いに参加し、町民全員が住みやすいと思える町にできるような協力をしていきます。

### 上峰町の快適な暮らしのための町づくりについて



議員 岸川菜里乃 補助員 大里太志

私は今回の子ども議

会でたくさんの方々が上峰町のためにたくさんがんばってることがわかりました。

まず、上峰町役場の方々が上峰町のためにたくさんがんばってることがわかりました。私たちが発表をしているときに、役場の方々がしんげんに話をきいてくださっているのを見て、役場の方々の町にたいする気持ちが伝わってきました。

そして、今までそこまで気にしていなかった町のことに気づくことができました。

町の広報紙はありますが知っていただけ、読んでいませんでした。ですが今回のことがあって町の広報紙を読んでみようという気持ちになりました。

今回の経験をとおして上峰町のことについてたくさん知ることができてよかったです。

### 補助員 大里 太志

今回の子ども議会では、議員ではなく補助員という立場で参加しました。議員と比べて

出番は少なかったけど、色々学ぶことができたと思えます。

子ども議会へ向けて活動する前は、上峰町の課題などを全く知らなかったですが、グループで活動をしていく中で、色々な上峰町の課題、現状を知ることができました。課題は多くありましたが、それに対する提案も、たくさん出たので、上峰町がより良い町になるだろうと思えました。

活動の時間が、あまり無かったので、大変なこともあったけど、生徒全員で上峰町への提案を考えることができ、とてもいい経験ができたと思えます。

今回の子ども議会でも学んだことを将来に活かせるように、頑張りたいと思えます。

ありがとうございました。



## 子育て支援について



議員 小川慶太 補助員 堤田小想

議員 小川 慶太

ぼくたちのグループでは、子育てや支援についてのことを考え、インタビュアーやインターネットのホームページなどを活用して調べたことを質問として発表させていただきました。子ども議会では課長さん方がたくさんおられてとても緊張しましたがしっかりとみんなが調べたことを伝えることができました。

かりと答弁をしていたけどもかっこよかったことです。また、上峰のことをもっとよくしようとする姿勢がみられて、とてもうれしかったです。これからの上峰町がどうなるのか楽しみですがたがなないです。

この議会で学んだことを使って、残り少ない中学校生活をもっとよりよくしていこうと思います。本当にありがとうございました。

補助員 堤田 小想

私は今回子ども議会に参加してみても有意義な時間をすごせたとおもいます。私は補助員としての参加でしたが、執行部さん達が分かりやすく丁寧に教えてくださったので熱心に調べてとてもよかったです。難しい言葉が出てきて、わかりづらいのかなと心配した部分も多々ありましたが、そんなことはなく、一つ一つの提案に丁寧に答

えてくださったので感謝しています。私たちが思っていた以上にいろんなことを検討してくださっていてさすがだなと思う部分がたくさんありました。今回の私たちの提案で少しでも上峰町がもっと良い町になれば幸いです。

今後は二度とこのような貴重な体験をさせていだけたことではないかもしれないけれど、これからはこの経験を生かして日本の政治に参加していきたいなと思います。今回はこのような貴重な体験がありがとうございました。

## 生活に必要なインフラ整備等について



議員 白浜拓実 補助員 小野原来望

議員 白浜 拓実

今回、僕は議員として子ども議会に参加しました。

子ども議会を通して、期間は短かったですが仲間と協力することの楽しさを改めて知ることができました。そして、議場の空気、一つの提案の重さも知れてよかったです。

僕が提案したこと、そして再質問したこと一つ一つについていねいにまっすぐに答えてくれたので納得することができて、うれしかったです。

僕たちは三年後に選挙権をえることができるので、この経験を生かして、この町をよりよいものにしていくために頑張りたいと思います。

今回は貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

補助員 小野原来望

私は議場に初めて入ったとき、とても緊張しました。でも、こ

こで上峰の政治について決められているんだと思うと少しわくわくしました。

子ども議会が始まり、議場全体が緊張感のある雰囲気になったのを感じることができました。私たちが出した、上峰町をよりよくするための提案を上峰町の執行部の方は真剣に聞いて下さり、提案に対する答弁は難しい言葉は多かったです。ゆっくりとした口調でいねいに答えて下さったのがとても印象に残っています。

今回の子ども議会では、自分から積極的に政治に参加すれば、上峰町を変えることができるかと改めて感じました。これまで政治にあまり興味はありませんでしたが少し興味を持ちました。選挙権を得たら、他人事と思わず選挙に行き積極的に政治に参加しようと思えます。

## 上峰町の活性化について



議員 岩村剣心 補助員 於保達也

議員 岩村 剣心

ぼくは、子ども議会という場で一日議員という貴重な体験をすることができました。

そして議事が進んでいく中で感じた事があります。それは一つあって、一つ目は議員の皆さんの大変さです。上峰町がもっと良くなるように議会で色々な事を言うてくださっているのだと思うと議員の皆さんに本当感謝しれないです。二つ目を感じた事は上峰町の事について調べていた時に自分が知らない所が色々あったという事です。こういう事に気が

つけたのは子ども議会があつたからだと思ひます。なのでこれから議会でも学んだことを無駄にせず生活を送つていこうと思ひます。そして子ども議会にご協力してくださつた町長さんをはじめとする関係者の方々、本当にありがとうございました。

**補助員 於保 達也**

今回の子ども議会に参加してみても、まず普段はできない貴重な体験をすることができ、これからの学校生活に活かすことができると思ひます。また、子ども議会を行うまでの準備はとても大変でしたが、本番で上手く伝わつたように感じうれしく思ひます。

そして、私たちの提案に対して丁寧にまた分かりやすく答えて頂いたので、スムーズに私たちが進めることができましたと感じています。

町長の話では、一人一人にどこがよかつ

たなどと議会の提案についての感思をおつしやつて頂いたため、これまでの準備の甲斐があつたのと、これからの生活の糧にできると思ひました。

今回は私たちのために子ども議会という形で普通の議会と同じような体験をさせて頂き本当にありがとうございました。

また、私たちが町のために直接関わる機会が少ないと思ひますが、町のボランティアや募金活動などに積極的に参加しようと思ひました。



**上峰町の生活の利便性について**



議員 石丸 恭行 補助員 吉富美桜

ぼくは、子ども議会の議員として、1日務めさせていたいただきましだ。ぼくがあの場合で政治がどのような感じで行われているのか、1つの事を提案するにしても1つ1つこまかく調べて、分かりやすく説明することがとても大事だと学びました。ぼく達が考えて提案したことに対して、ていねいに真つすぐに、答えをだしていただきとてもうれしく思ひました。また、ぼく自身、上峰町の政治に参加したのは、初めてだった

ので、すごく緊張しましたが、上峰町の議員さんが笑顔で「大丈夫やけん。」と言つてくださったので、とても気持ちになつきました。自分達で考えたことを発表することはとても難しいことでしたけれど、とてもきちょうな体験をさせていただきました。

**補助員 吉富 美桜**

私は今回の子ども議会に補助員として参加しました。私はそこでたくさんのことを学びました。

一つは、上峰町です。調べたり他の人のプレゼンを聞くことであることを学びました。また、まだ知らないことがたくさんあると思うのでもっと知れるようになりたいです。

二つ目は、政治についてです。今、公民で習っているけど自分の身で体験することで政治にたいして少し考えが変わつた気がします。ちよつと政治は難しい

なと思つていたけど、自分の考えを伝えるだけでも参加できるんだと思ひました。

最後に、今回子ども議会に関わつてくださった方々に感謝の気持ちでいっぱいです。この経験を活かして、もっともつと政治に参加できるように政治に興味をもつていきたいです。



# 下津毛地区内で新たに 六地藏等が見つかる

今回、下津毛地区(株)大和製缶社宅南側の竹林の中から、六地藏等の遺跡が見つかりました。

## 下津毛の六地藏



六地藏は、六道(地獄道、餓鬼道、畜生道、修羅道、人間道、天道)の苦しみから民衆を救うといわれる地藏菩薩の6体の分身をまつたもので、室町の戦乱の時代に地藏信仰として広まったといわれています。

下津毛地区に残る六地藏は、柱状の台の上に円筒形の石を乗せ、その表面に浮彫で地藏尊6体を配したものです。

## だんなんさん墓



大将と和尚の墓と思われる。



### 行事への参加 10月～12月

- 10月2日 上峰小学校体育大会
- 10月7日 町民体育大会
- 10月18日 同和問題市町講座
- 10月24日 市町行政講演会
- 10月27日 上峰中学校文化発表会
- 10月28日 肥前さが幕末維新博覧会「上峰町の日」
- 10月29日 LGBT s 研修会
- 11月1日 町制施行30周年記念式典
- 11月1日 上峰町社会福祉大会
- 11月3日 町民文化祭
- 11月18日 かみちゃりグランプリ
- 11月24日 認定こども園かみみね幼稚園お遊戯会
- 11月27日 青少年育成大会
- 12月16日 おたっしゃ館もちつき交流会



▲町木 つばき



▲町花 サルビア

昭和61年2月に町木、町花として制定されました。皆さんに親しんでいただきたいと思ひます。

### あしがき

皆様明けましておめでとございます。今年には新たな元号に変わる節目の年となります。町におきましてはイオン閉店後の中心市街地開発計画・新公共交通、また、鎮西山の再整備等大きな事業が計画進行中です。

新元号のスタートと共に皆様、そして町の新たな飛躍の年になることを願っております。

さて、私共5名による「議会だより」編集も今号で最後となりますが、今後ともご愛読のほど宜しくお願ひ申し上げます。(向井)

#### 議会だより

#### 広報編集委員会

- 委員長 大川 隆城
- 副委員長 田中 静雄
- 委員 原田 希
- 委員 吉田 正
- 委員 向井 正